

検証意見書

SGS

2024年1月23日
意見書番号：SGS24/103

株式会社ベルシステム 24 ホールディングス
東京都港区虎ノ門 4 丁目 1 番 1 号神谷町トラストタワー6 階
代表取締役 社長執行役員 CEO
野田 俊介 様

検証目的

SGSジャパン株式会社（以下、当社）は、株式会社ベルシステム24ホールディングス（以下、組織）からの依頼に基づき、組織が作成した検証対象（以下、GHG等に関するステートメント）について、検証基準（ISO14064-3:2019及び当社の検証手順）に基づいて検証を実施した。本検証業務の目的は、組織の対象範囲にかかるGHG等に関するステートメントについて、判断基準に照らし適正に算定・報告されているかを独立の立場から確認し、第三者としての意見を表明することである。GHG等に関するステートメントの作成及び公正な報告の責任は組織にある。

検証範囲

検証対象は、Scope1 及び Scope2、エネルギー消費量、Scope3、社会性データである。
対象期間は 2022 年 3 月 1 日～2023 年 2 月 28 日である。
詳細な検証対象範囲は別紙参照。

検証手順

本検証業務は、検証基準に則り、限定的保証水準にて次の手続きを実施した。

- 算定体制の検証：検証対象の測定・集計・算定・報告方法に関する質問、及び関連資料の閲覧
- 定量的データの検証：神戸ソリューションセンター及び福岡第4ソリューションセンターの現地検証及び証憑突合、本社でのその他検証対象範囲に対する分析的手続き及び質問

判断基準は、温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル Ver.4.9、サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライ Ver.2.5 及び同算定のための排出量原単位データベース Ver.3.3、組織が定めた手順を用いた。

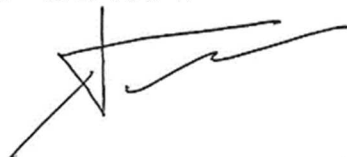
結論

前述の要領に基づいて実施した検証手続の範囲において、組織のGHG等に関するステートメントが、判断基準に従って、算定及び報告されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。
なお、当社は、組織から独立しており、公平性を損なう可能性や利害の抵触はない。

SGSジャパン株式会社

神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
横浜ビジネスパーク ノーススクエア I
認証・ビジネスソリューションサービス
経営委員会メンバー
認証・認定統括責任者

竹内 裕二



1 / 5

本書面は、SGSジャパン株式会社によってwww.sgs.com/terms_and_conditions.htmで参照することができる「認証サービスの一般条件」に従って発行されたものであり、「認証サービスの一般条件」に規定されている責任の制限と補償に関する条項および管轄に関する条項等に従います。この書面に記載された内容は検証を行った時点におけるまた適用される場合は組織の指示の範囲内における確認内容を示しています。組織およびこの書面に関するSGSジャパン株式会社の責務は取引文書におけるすべての権利および義務の遂行から、免除させるものではありません。本書面の内容または体裁について、許可なく偽造、変造または改ざんすることは違法であり違反した場合には法令に基づくあらゆる範囲において罰せられる可能性があります。

別紙

2024年1月23日
意見書番号：SGS24/103

検証対象範囲の詳細

検証対象	検証範囲	GHG等に関するステートメント
環境データ		
1	Scope1、2（エネルギー起源）及びエネルギー消費量 ※敷地外移動体除く	組織及び株ベルシステム 24（52拠点） Scope1： 64 t- CO ₂ Scope2： 9,544 t- CO ₂ ※ ※マーケットベース排出係数であり、非化石証書による削減前
2	Scope3 カテゴリー1	組織及び株ベルシステム 24 17,419 t- CO ₂
3	Scope3 カテゴリー2	組織の連結の範囲 6,777 t- CO ₂
4	Scope3 カテゴリー3	組織及び株ベルシステム 24（52拠点） で購入した電気及び熱（温水、冷水、蒸気） 1,795 t- CO ₂
5	Scope3 カテゴリー4	組織及び株ベルシステム 24 525 t- CO ₂
6	Scope3 カテゴリー5	組織の本社 4 t- CO ₂
7	Scope3 カテゴリー6	組織及び株ベルシステム 24 海外出張除く 1,303 t- CO ₂
8	Scope3 カテゴリー7	組織及び株ベルシステム 24 7,606 t- CO ₂

対象期間：2022年3月1日～2023年2月28日

検証対象	検証範囲	GHG 等に関するステートメント
社会性データ		
1	役員女性比率	組織の連結の範囲 8.6%
2	管理職女性比率	組織の連結の範囲 19.1%
3	障がい者雇用率	組織の連結の範囲 (株ベルシステム 24 台湾支店及び Horizon One(株)は除く) 2.85%
4	日本における外国籍社員の 従業員数	組織及び(株)ベルシステム 24 115 人
5	育児休業取得人数	組織の連結の範囲 男性：28 人 女性：34 人 合計：62 人
6	育児休業取得率	組織の連結の範囲 男性：71.8% 女性：100%
7	育児休業復帰率	組織の連結の範囲 98.2%
8	介護休業取得人数	組織の連結の範囲 2 人
9	従業員数	組織 男性：152 人 女性：89 人 合計：241 人
10	従業員数及び有期契約社員	組織の連結の範囲 従業員数：10,913 人 有期契約社員：21,209 人
11	地域別従業員数	組織 【日本】 男性：152 人 女性：89 人 合計：241 人 【海外】 男性：0 人 女性：0 人 合計：0 人

対象期間：No.1,2,3,4は、2023年3月1日時点

No.5,6,7,8は、2022年3月1日～2023年2月28日

No.9,11及び10の従業員数は2023年2月28日時点、No.10の有期契約社員は2022年3月1日～
2023年2月28日の平均人員数

12	国別従業員数	組織の連結の範囲	【日本】 男性：2,887人 女性：7,948人 合計：10,835人 【台湾】 男性：26人 女性：52人 合計：78人
13	レイオフ人数 ^{※1}	組織の連結の範囲	0人
14	自己都合退職率 ^{※1※2}	組織の連結の範囲	男性：7.0% 女性：8.2% 合計：7.5%
15	勤続年数 ^{※1}	組織の連結の範囲	男性：10.1年 女性：7.9年 合計：9.2年
16	労働災害件数 ^{※3}	組織の連結の範囲	21件
17	死亡災害件数	組織の連結の範囲	0件
18	労働災害度数率	組織の連結の範囲	0.56
19	労働安全衛生に関する研修の延べ参加人数	組織及び(株)ベルシステム 24	労務マネジメント研修 1,129人 労務対応研修 460人 危機管理研修 273人 採用部門向け労務研修 29人 働く女性と健康問題 162人 合計：2,053人
20	男女別採用人数及び中途採用比率 ^{※4}	組織及び(株)ベルシステム 24	【男女別採用人数】 男性：155人 女性：136人 合計：291人 【中途採用比率】 85.9%

対象期間：No.12,15の従業員数は2023年2月28日時点

No.13,16,17,18,19,20は、2022年3月1日～2023年2月28日

No.14の退職者数は2022年3月1日～2023年2月28日、在籍者数は2023年2月28日時点

21	地域別採用実績 (有期契約社員)	(株)ベルシステム 24	<p>北海道 男性：602人、女性：1,609人、 合計：2,211人</p> <p>東北 男性：60人、女性：137人、 合計：197人</p> <p>関東 男性：1,051人、女性：1,958人、 合計：3,009人</p> <p>中部 男性：65人、女性：225人、 合計：290人</p> <p>近畿 男性：464人、女性：1,095人、 合計：1,559人</p> <p>中国 男性：240人、女性：955人、 合計：1,195人</p> <p>四国 男性：64人、女性：222人、 合計：286人</p> <p>九州 男性：517人、女性：1,158人、 合計：1,675人</p> <p>沖縄 男性：159人、女性：493人、 合計：652人</p> <p>その他 男性：6人、女性：14人、 合計：20人</p> <p>合計 男性：3,228人、女性：7,866人、 合計：11,094人</p>
----	---------------------	--------------	--

対象期間：2022年3月1日～2023年2月28日